

通達甲(副監. 警. 教. 術 1)第 23 号

平成 10 年 12 月 21 日

存 続 期 間

各 部長、参事官 殿
所属長

副総監

○ 人事異動等に伴う申告要領の制定について

〔沿革〕平成 12 年 8 月 通達甲(副監. 総. 企. 調)第 14 号

14 年 4 月 同(副監. 警. 人 1. 人)第 11 号

17 年 10 月 同第 25 号、12 月 同(副監. 総. 企. 組)第 27 号

19 年 11 月 同(副監. 警. 人 1. 企 1)第 20 号

26 年 1 月 同(副監. 総. 企. 組)第 2 号

27 年 3 月 同第 6 号

29 年 1 月 同(副監. 警. 人 1. 企)第 2 号、3 月 同(副監. 総. 企. 組)第
6 号改正

このたび、別添のとおり、人事異動等に伴う申告要領を制定し、平成 11 年 1 月 1 日
から実施することとしたから、運用上誤りのないようにされたい。

命によって通達する。

おって、人事異動に伴う申告の基準について(昭和 36 年 12 月 7 日通達甲(警. 教.
2)第 29 号)は、廃止する。

記

第 1 制定の趣旨

申告は、人事異動が発令された場合等に、申告対象者に対し、決意を表明するものであるが、階級構成等も大きく変化していることから、人事異動等に伴う申告の在り方が実情に沿うものとなるよう、新たに要領を制定したものである。

第2 制定の要点

- 1 非管理職警部(同相当職を含む。)以下の職員が行う申告のうち、短期間の部外派遣等についての申告対象者を所属長とした。
- 2 申告内容を実情に添うようにした。
- 3 申告時の服装等を明確にした。

別添

人事異動等に伴う申告要領

第1 目的

この要領は、職員の人事異動等に伴う申告の実施について、必要な事項を定めることを目的とする。

第2 申告の本旨

申告は、執行組織体としての警察の特殊性に基づいて、一般のあいさつにおける親愛の情及び感謝の念を示すと同時に、決意を表明するものであることを本旨とする。

第3 申告の基準

- 1 申告は、次に掲げる場合に行うものとする。
 - (1) 採用、辞職、昇任、昇職、降任、降職、転職、併任(併任解除を含む。以下同じ。)、配置換、職務代理(職務代理解除を含む。以下同じ。)、部外派遣及び外国出張の場合
 - (2) 警察学校入校及び講習受講の場合
 - (3) 勤務命免のあった場合
- 2 申告の対象は、別表第1[別表第2]から別表第3までのとおりとする。ただし、次に掲げるものの申告対象者は、所属長とする。

- (1) 警視及び警部の階級にある警察官(所属長及びこれに準ずる職にある者を除く。)並びに同相当職の警察行政職員が行う申告のうち、次に該当するもの
 - ア 教養のための部外派遣(警務部長が特に必要と認めるものを除く。)
 - イ 外国出張(警務部長が特に必要と認めるものを除く。)
 - ウ 併任
 - エ 警察学校入校及び講習受講
 - オ 勤務命免
 - (2) 警部補(同相当職を含む。)以下の職員が行う申告のうち、次に該当するもの
 - ア 配置換
 - イ 教養のための部外派遣
 - ウ 外国出張
 - エ 併任
 - オ 警察学校入校及び講習受講
 - カ 勤務命免
- 3 申告は、所属、氏(採用時は氏名)、階級、年月日及び申告内容の順に行うものとし、申告例は、別表第4のとおりとする。
- 4 申告は、警察礼式(昭和29年国家公安委員会規則第13号)第18条及び第26条の定めるところにより、室内においては申告対象者から前約3歩、室外においては申告対象者から前約6歩のところまで敬礼を行った後、実施し、再び敬礼を行い退去するものとする。この場合において、2人以上の者が同時に申告するときは、そのうち上級者又はあらかじめ指名された者の号令で一斉に敬礼を行った後、実施し、再び一斉に敬礼を行い退去すること。
- 5 申告時の服装は、第3の1に規定する申告事由が生じたときの勤務の服装を基本として、次によることとし、帯革、けん銃、警棒及び手錠は着装しないものとする。ただし、夏服着用時は、男性警察官は帯革を着装すること。
- (1) 制服勤務員は、制服及び制帽とする。ただし、自所属における申告に限り、警視庁警察官服制規程の運用について(平成6年3月22日通達甲(総.装.装3)第5号)第3の3に規定する服装によることができる。
 - (2) 地域係員等で常時、帯革、けん銃、警棒及び手錠を着装している者が申告するときは、自所属における申告に限り、これらを着装のまま申告することができる。

- (3) 交通整理等専従員は、その服装とする。
- (4) 私服勤務員は、私服とする。

第4 運用上の留意事項

- 1 申告は、第3の1及び2に規定する範囲を超えて行わないものとする。
- 2 昇任配置換等により、申告者の階級又は職名が変わる場合の申告は、旧所属において行うときは旧階級(職名)としての申告対象者に、新所属において行うときは新階級(職名)としての申告対象者に行うものとする。
- 3 申告対象者に事前に来意が通じていないときは、「申告にまいりました。」等、あらかじめ来意を告げた後に、申告を行うものとする。
- 4 職務代理、部外派遣、外国出張及び警察学校入校の申告の場合は、期間及び種別又は理由も必要に応じて述べるものとする。
- 5 申告に当たっては、時と場所を考慮し、いたずらに大声を発し、部外者等に奇異の感を与えることのないようにするものとする。
- 6 辞令の交付に基づく人事異動等の場合には、申告後、申告対象者に当該辞令を示すものとする。ただし、辞令交付者に対しては、この限りでない。
- 7 2人以上の者が申告を行う場合は、同時に行うように努めなければならない。
- 8 2人以上の者が同時に申告を行う場合は、末尾に「以上申告いたします。」と述べて、申告の終了を明らかにするものとする。

別表第1

本部(警察学校を含む。)勤務員申告対象一覧表

申告者	所属長 理事官 (これに相当する職を含む。)	管理官 (これに相当する職を含む。)	係長 主査 (これに相当する職を含む。)	警部補(同相当職)以下の職員
申告対象者	警視總監 副總監 警務部長 所属の部長 (理事官は所属長)	警務部長 所属の部長 所属長	警務部長 所属の部長 人事第一課長 所属長	人事第二課長 所属長

別表第 2

方面本部、犯罪抑止対策本部、人身安全関連事案総合対策本部、サイバーセキュリティ対策本部及びオリンピック・パラリンピック競技大会総合対策本部勤務員申告対象一覧

申告者	方面本部長 副本部長 理事官	管理官	警部 (これに相当する職を含む。)	警部補(同相当職)以下の職員
申告対象者	警視総監 副総監 警務部長 (副本部長及び理事官は所属長)	警務部長 所属長	警務部長 人事第一課長 所属長	人事第二課長 所属長

別表第 3

警察署勤務員申告対象一覧表

申告者	署長 副署長	課長 (これに相当する職を含む。)	課長代理 (これに相当する職を含む。)	警部補(同相当職)以下の職員
申告対象者	警視総監 副総監 警務部長 担当方面本部長 (副署長は所属長)	警務部長 所属長	警務部長 人事第一課長 所属長	人事第二課長 所属長

別表第 4

申告例

種別	内容
----	----

採用	〇〇〇〇(氏名)ほか〇〇名は、本日(〇月〇日付けをもって)、警視庁巡査に任命され、警察学校初任科学生を命ぜられました。
	〇〇〇〇(氏名)は、本日、警視庁警部補に任命され、〇〇課勤務を命ぜられました。
	〇〇〇〇(氏名)は、本日、警視庁警視に任命され、〇〇課課長代理〇〇担当を命ぜられました。
辞職	〇〇警部は、本日、辞職を承認されました。
配置	〇〇(氏)巡査は、本日、警察学校を卒業し、〇〇署勤務を命ぜられました。
昇任	〇〇巡査は、本日、巡査長に任命されました。
	〇〇巡査長は、本日、警視庁巡査部長に任命されました。
	〇〇隊副隊長〇〇警部は、本日、警視庁警視に任命されました。
昇任配置換	〇〇課〇〇巡査長は、本日、警視庁巡査部長に任命され、〇〇署勤務を命ぜられました。
	〇〇課〇〇警部補は、本日、警視庁警部に任命され、〇〇署勤務を命ぜられました。
	〇〇課〇〇警部は、本日、〇〇署〇〇課長を命ぜられました。
	〇〇課課長代理〇〇警視は、本日、〇〇署副署長を命ぜられました。
降任	〇〇警部補は、本日、警視庁巡査部長に任命されました。
	〇〇警部補は、本日、係長職を免ぜられました。
降任配置換	〇〇課〇〇警部補は、本日、警視庁巡査部長に任命され、〇〇署勤務を命ぜられました。
	〇〇課〇〇警部補は、本日、係長職を免ぜられ、〇〇署勤務を命ぜられました。
転職	〇〇巡査は、本日、主事に任命されました。
転職配置換	〇〇課〇〇巡査は、本日、主事に任命され、〇〇署勤務を命ぜられました。

併任	〇〇署〇〇巡查は、本日、兼ねて〇〇課勤務を命ぜられました。
	〇〇署〇〇巡查は、〇年〇月〇日から〇年〇月〇日までの間、兼ねて〇〇課勤務を命ぜられました。
併任解除	〇〇署兼〇〇課〇〇巡查は、本日、兼務を解除されました。
配置換	〇〇署〇〇警部補は、本日、〇〇署勤務を命ぜられました。
	〇〇署〇〇課長〇〇警視は、本日、〇〇課課長代理(〇〇担当)を命ぜられました。
職務代理	〇〇部理事官〇〇警視は、〇〇課長 警視 〇〇〇〇(氏名)外国出張期間中、同課長職務代理を命ぜられました。
部外派遣	〇〇課〇〇警部補は、本日から当分の間、〇〇へ派遣を命ぜられました。
	〇〇課〇〇警部は、〇年〇月〇日から〇年〇月〇日までの間、警察大学校〇〇科第〇〇期生として警察大学校へ派遣を命ぜられました。
外国出張	〇〇課課長代理〇〇警視は、〇年〇月〇日から〇年〇月〇日までの間、〇〇のため、〇〇国へ出張を命ぜられました。
講習	〇〇巡查部長は、〇年〇月〇日から〇年〇月〇日までの間、〇〇研修のため、〇〇へ派遣を命ぜられました。
勤務命免	〇〇巡查部長は、本日、〇〇係〇〇担当を命ぜられました。
	〇〇警部は、本日、〇〇課課長代理〇〇担当を命ぜられました。
2人以上の者が同時に行う場合	〇〇巡查部長ほか〇〇名は、本日、警視庁警部補に任命され、それぞれの勤務を命ぜられました。
	〇〇警部補は、〇〇署勤務を 〇〇警部補は、〇〇署勤務を 以上申告いたします。
	〇〇警視ほか〇〇名は、本日、それぞれの職を命ぜられ

<p>ました。</p> <p>〇〇警視は、〇〇隊副隊長から〇〇課課長代理(〇〇担当)を</p> <p>〇〇警視は、〇〇署〇〇課長から第〇方面本部管理官を</p> <p>以上申告いたします。</p>
<p>〇〇警部補ほか〇〇名は、本日、それぞれの勤務を命ぜられました。</p> <p>〇〇警部補は、〇〇課勤務を</p> <p>〇〇警部補は、〇〇機動隊勤務を</p> <p>〇〇警部補は、〇〇署勤務を</p> <p>以上申告いたします。</p>
<p>〇〇署〇〇巡查部長</p> <p>〇〇署〇〇巡查</p> <p>以上2名は、本日、〇〇署勤務を命ぜられました。</p>
<p>〇〇巡查ほか〇〇名は、〇年〇月〇日から〇年〇月〇日までの間、〇〇研修のため、〇〇へ派遣を命ぜられました。</p>
<p>〇〇巡查ほか〇〇名は、本日、〇〇研修を修了し、派遣を解除されました。</p>
<p>〇〇警部補ほか〇〇名は、本日、それぞれの勤務を命ぜられました。</p> <p>〇〇警部補は、〇〇係(〇〇担当)を</p> <p>〇〇巡查部長は、〇〇係主任(〇〇担当)を</p> <p>以上申告いたします。</p>
